

2024年度(令和6年度)集落排水事業の決算見込みの概要

1 業務状況

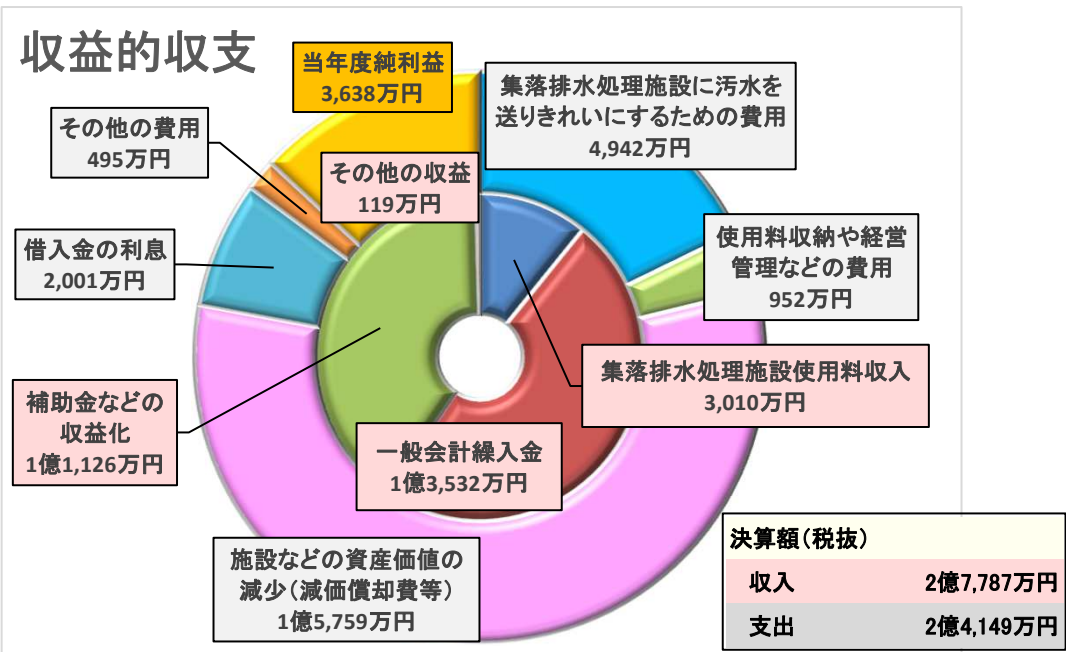
事 項	2024年度 (令和6年度)	2023年度 (令和5年度)	増 減
処 理 区 域 内 人 口	2,079 人	2,437 人	△ 358 人
人 口 普 及 率	0.5 %	0.5 %	0.0 割
水 洗 化 人 口	1,295 人	1,297 人	△ 2 人
水 洗 化 世 帯 数	573 世帯	—	—
汚 水 処 理 水 量	136,137 m ³ /年	140,023 m ³ /年	△ 3,886 m ³ /年
一日平均汚水処理水量	373 m ³ /日	383 m ³ /日	△ 10 m ³ /日

2 収益的収支(集落排水処理施設使用料の収納や汚水の浄化などに伴い発生する収入と支出)

本年度の経営収支状況について、水洗化率の向上、使用料や受益者分担金の収納率の向上など財源確保に取り組むとともに、諸経費の削減に努めたことにより、事業収益は2億7,787万円、事業費用は、2億4,149万円となり、差引 3,638万円の当年度純利益を計上しました。

(税抜)

事 項	2024年度 (令和6年度)	2023年度 (令和5年度)	増 減
収 益 的 収 入	2億7,787万円	—	—
(うち集落排水処理施設使用料収入)	(3,010万円)	—	—
収 益 的 支 出	2億4,149万円	—	—
差 引	3,638万円	—	—



3 資本的収支(集落排水施設の建設・改良などにかかる収入と支出)

資本的収入は、企業債(借入金)や県補助金などにより、2,492万円となりました。

資本的支出は、建設改良費や企業債償還金(借入金の返済金)により、1億864万円となりました。

資本的収入が資本的支出に不足する額は、8,372万円となり、損益勘定留保資金などで補てんしました。

また、資金残高は、2,975万円となりました。

(税込)

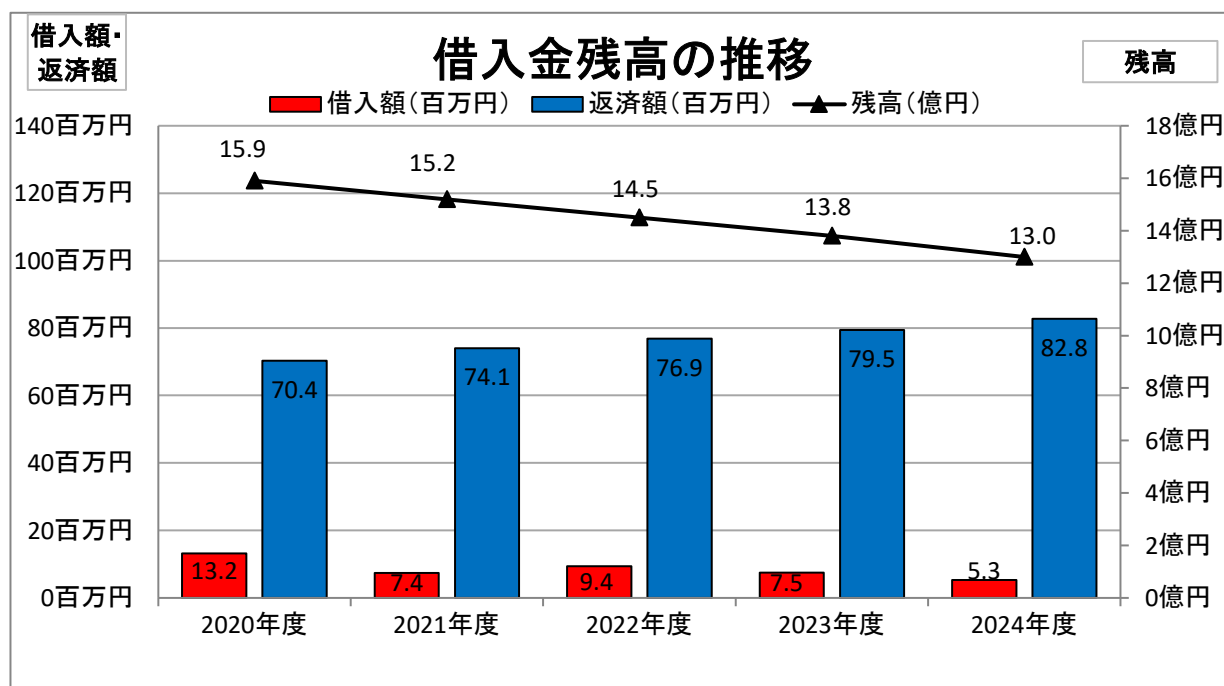
事 項	2024年度 (令和6年度)	2023年度 (令和5年度)	増 減
資 本 的 収 入	2,492万円	-	-
うち 企 業 債	530万円	-	-
うち 県 補 助 金	433万円	-	-
資 本 的 支 出	1億864万円	-	-
うち 建 設 改 良 費	2,589万円	-	-
うち 企 業 債 償 還 金	8,275万円	-	-
差 引	△8,372万円	-	-

4 建設改良工事の概況

本年度の主要な建設工事は、施設整備事業として2,498万円をもって内海東部No.3マンホールポンプ場設備改修工事などを行いました。

5 借入金の状況

借入金の残高は、前年度に比べて7,745万円(5.6%)減少し、13億340万円となりました。



6 貸借対照表

(税抜)

資産の部		負債の部	
固定資産	47億1,905万円	固定負債	12億1,851万円
有形固定資産	47億1,905万円	企業債	12億1,836万円
流動資産	9,133万円	引当金	15万円
現金及び預金	8,592万円	流動負債	1億4,662万円
未収金	541万円	企業債	8,504万円
		未払金	6,124万円
		引当金	34万円
		繰延収益	32億8,021万円
		長期前受金	32億8,021万円
		資本の部	
		資本金	8,145万円
		資本金	8,145万円
		剰余金	8,359万円
		資本剰余金	4,721万円
		利益剰余金	3,638万円
		(うち当年度純利益)	(3,638万円)
合 計	48億1,038万円	合 計	48億1,038万円

7 キャッシュ・フロー計算書

(税抜)

項 目	現 金 ・ 預 金 の 増 減
当年度期首の現金・預金の残高	0円
業務活動によるキャッシュ・フロー (集落排水処理施設使用料の収納や汚水の浄化などに伴う現金・預金の収支)	1億3,708万円
投資活動によるキャッシュ・フロー (集落排水施設の建設・改良などに伴う現金・預金の収支)	△265万円
財務活動によるキャッシュ・フロー (資金の調達や返済に伴う現金・預金の収支)	△4,851万円
当年度末の現金・預金の残高	8,592万円

※「－」表記について

- 1 業務状況 水酸化世帯数については、2023年度は、集計の対象となっていなかったため「－」と記載しています。
- 2 収益的収支及び3 資本的収支については、2023年度は、特別会計であったことにより「－」と記載しています。